



MAQ107

IIXIL ラフィス アウトセット天井付け方式 取付説明書

●取り付けされる方に必ずお渡しください。

■守っていただきたいこと

▲注意 ……取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

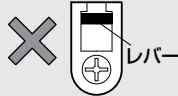
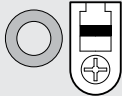


●複数人で作業してください。製品の倒れによるケガのおそれがあります。

●製品が脱落しケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。

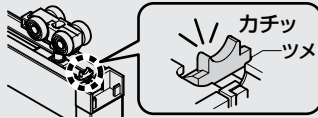
【木質建具】

・吊車をレバーが下がるまで差し込んでください。



【アルミ建具】

・吊車をツメが上がるまで差し込んでください。

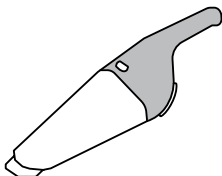


保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。
- 製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 本体は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。
(直射日光が当たる・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- 本体部品の損傷、開閉不良防止のため落下させたり衝撃を加えないでください。
- テープを表面シートに貼ると、剥がす際にシートが損傷するので貼らないでください。
- ソリ・ねじれ防止のため、立てかけての長期保管はせず、寝かせた状態にしてください。
- 損傷防止のため、本体は建築工事完了後に吊込むことをおすすめします。
- 採光窓および鏡面色本体の表面にはキズ保護用シートが貼付けてあります。必ず手で剥がしてください。

■必要工具

ハンディ掃除機



※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

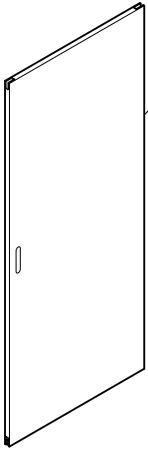
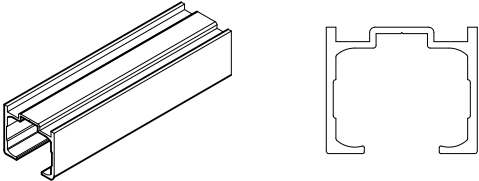
No.	チェック内容	
1	天井ボード・壁面ボードは石膏ボードまたは合板(硬木)を使用しましたか?	☐
2	天井ボード・壁面ボードは合計25mm以下にしましたか?	☐
3	レール・部品取付後にレール内を清掃しましたか?	☐



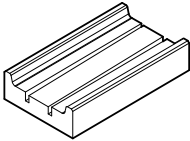
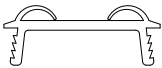
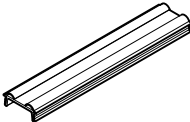
このマンガはフィクションです。
実在の人物や団体などとは関係ありません。

■部品・部材の明細

※1 枠はノックダウン、本体は完成品

片引き用・引分け用本体※1
 本体 1枚梱包×1／片引き用 1枚梱包×2／引分け用 (1枚梱包)
上レール※1


部品セット (別売品)

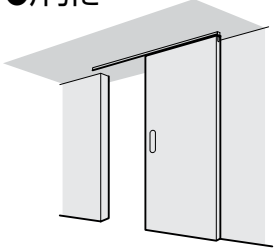
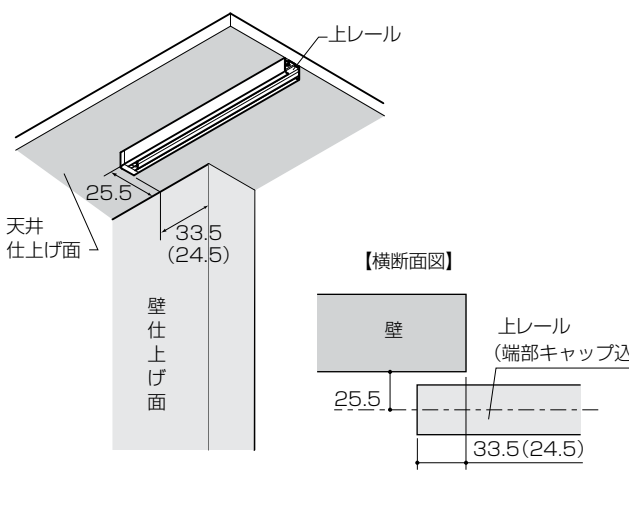
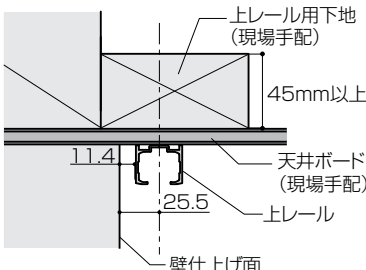
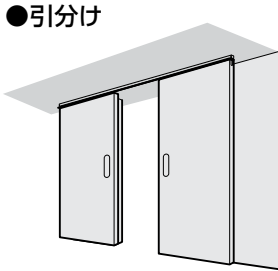
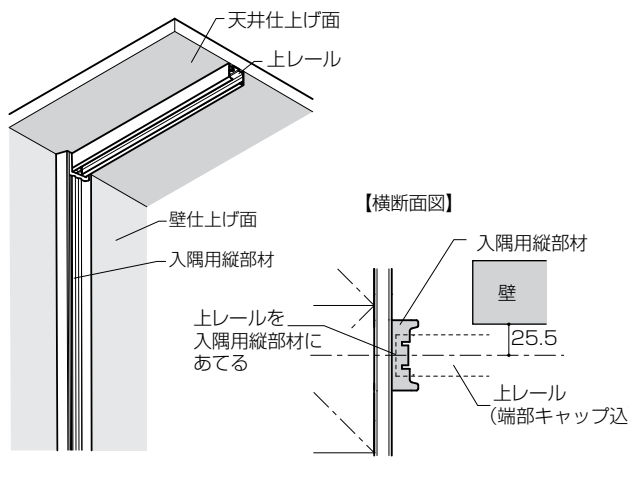
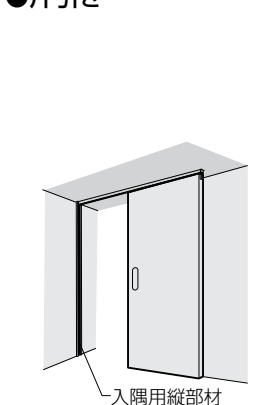
入隅用縦部材セット (錠付／錠なし) (別売品)
入隅用縦部材  戸当たり  部品セット 
※錠付は木質建具の場合のみ

1 上レール取付け位置の確認

※上レールを取り付ける前に必ず確認してください。

※説明図は片引き左勝手の場合です。右勝手の場合は左右対称となります。引分け戸の場合は両端どちらも説明図の納まりとなります。

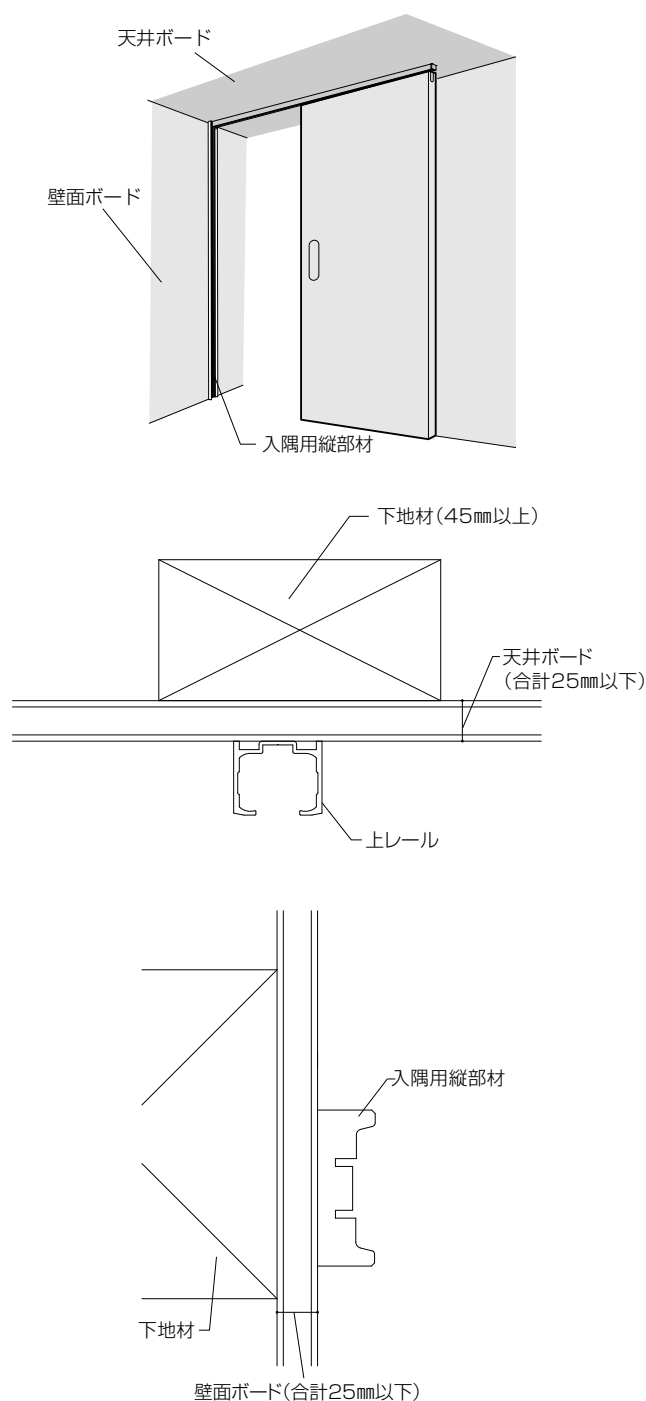
※()内の寸法はアルミガラス建具の場合を示します。

完 成 図	上レール取付け位置	
●片引き 	平入納まり  天井仕上げ面 壁仕上げ面 上レール 25.5 33.5 (24.5) 【横断面図】 壁 上レール (端部キャップ込) 25.5 33.5 (24.5)	【縦断面図】  上レール用下地 (現場手配) 45mm以上 天井ボード (現場手配) 11.4 25.5 上レール 壁仕上げ面
●引分け 	入隅納まり  天井仕上げ面 壁仕上げ面 上レール 入隅用縦部材 上レールを入隅用縦部材にあてる 【横断面図】 入隅用縦部材 壁 25.5 上レール (端部キャップ込)	
●片引き  入隅用縦部材		

【建築工事】壁面ボード・天井ボードの取付け

壁面ボード・天井ボード取付上のお願

- レールの垂下がり・開閉不良の原因になるので下記事項をお守りください。
- ・石膏ボード(厚み25mm以下)または合板(硬木)を使用してください。
- ・入隅用縦部材および上レールのねじ固定部には必ずボードの裏に下地材を入れてください。



2 入隅用縦部材の取付け (入隅納まりの場合のみ)

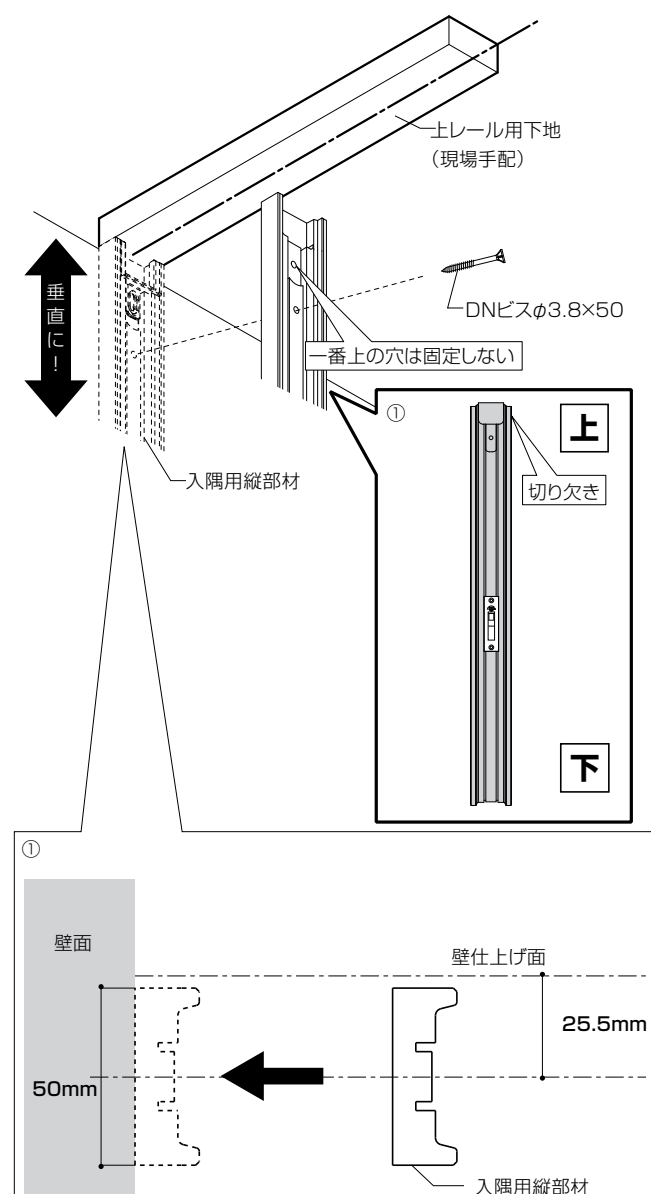
入隅用縦部材取付け上のお願

- 開閉不良防止のため、垂直に取り付けてください。

- 端部に切り欠き加工がある側が上です。
- ①壁仕上げ面から25.5mmの位置に同梱のねじで垂直に固定します。

■入隅用縦部材セット明細

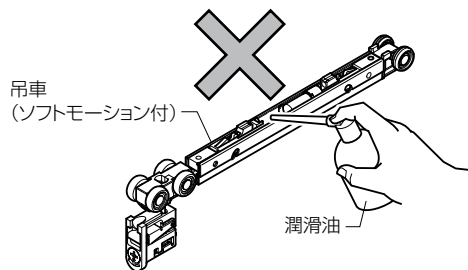
名 称		数量
入隅用縦部材		1
躯体固定用 DNビスφ3.8×50		4
④で使用 入隅用ピース		1
入隅用ピース固定用 低頭2条ねじφ4×50		1



3 上レール取付け前の準備

上レール取付け準備上のお願い

※作動不良防止のため、吊車(ソフトモーション付)に潤滑油などを塗布しないでください。

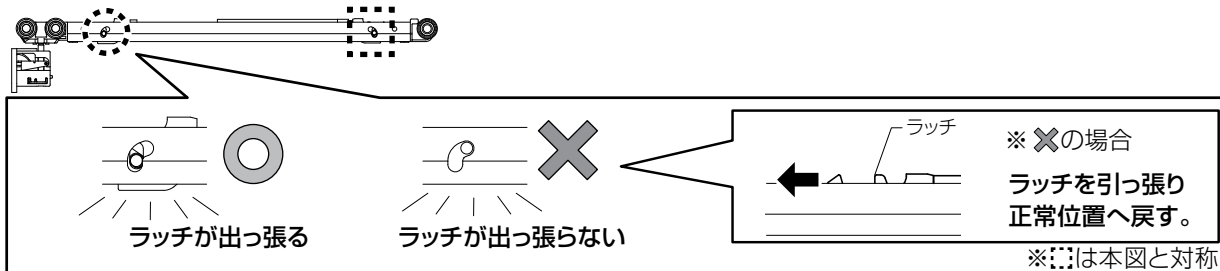


- ①上レールに吊車(ソフトモーション付)と吊車を挿入します。
(下図参照)
- ②端部ブロックを挿入します。(アルミガラス建具のみ)
- ③端部ピースを上レールに挿入します。

■部品部材明細表

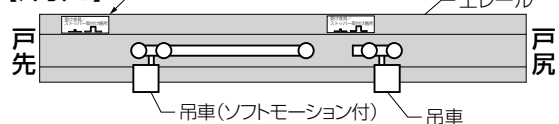
名 称	木質建具		アルミガラス建具	
	片引戸	引分け戸	片引戸	引分け戸
上レール	1	1	1	1
吊車 (ソフトモーション付き)	1	2	1	2
吊車	1	2	1	2
上レール端部 ピース	2	2	2	2
端部ブロック	-	-	2	2

●吊車の挿入前確認(ソフトモーション付)

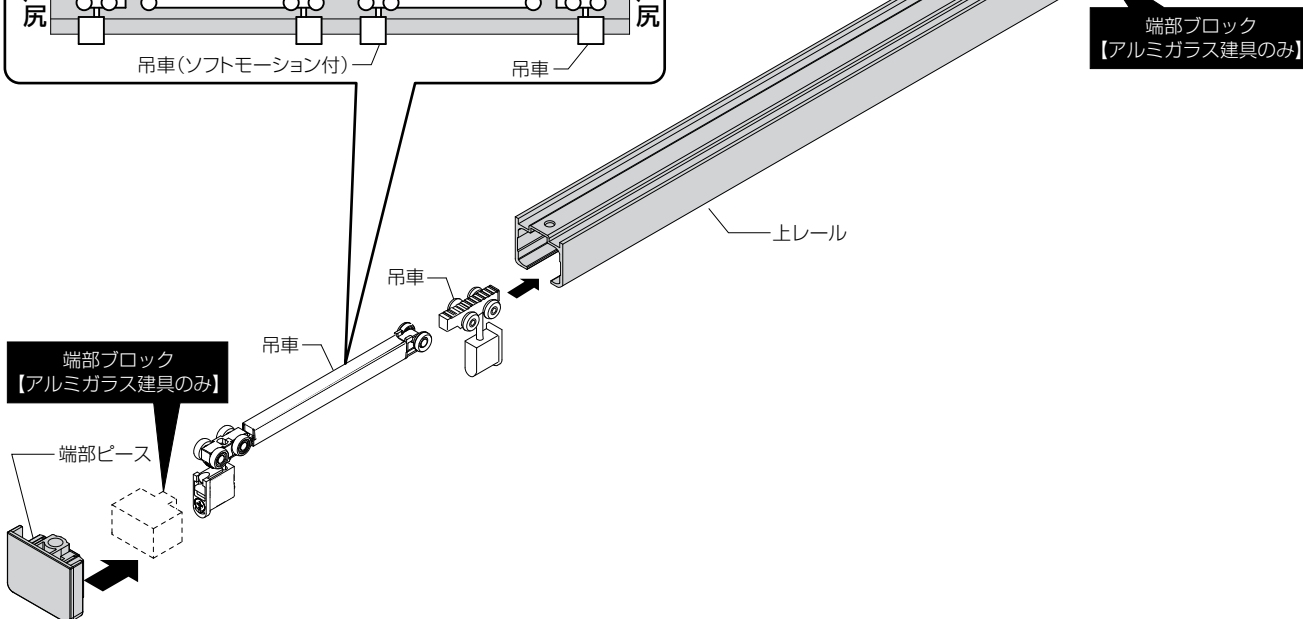
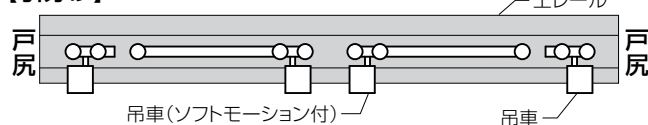


①

【片引き】



【引分け】

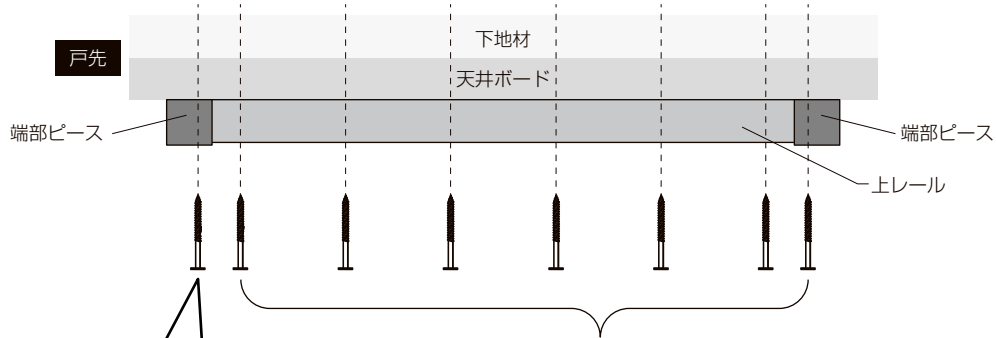


4 上レールの取付け

●上レールを同梱のねじで固定してください。

■部品セット明細表

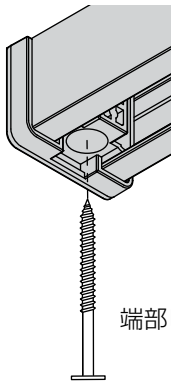
名 称	木質建具		アルミガラス建具	
	片引戸	引分け戸	片引戸	引分け戸
上レール取付用 低頭2条ねじ Φ4×50	10	12	10	12



ねじ固定

※シール貼付け箇所は
⑤部品の取付けで固定します

受け金具/ストッパー取付け箇所



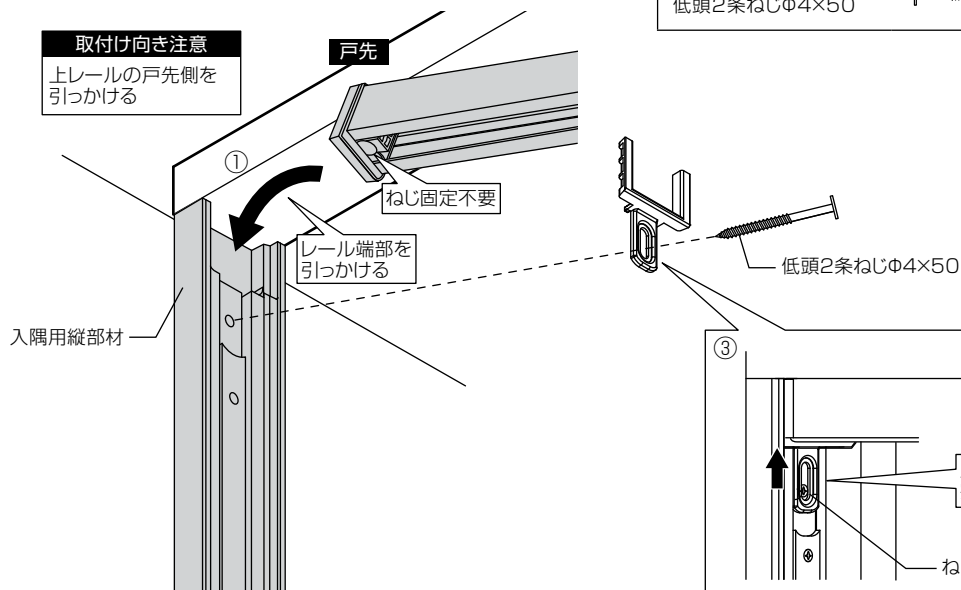
端部ピースと上レールを同時に固定

■入隅納まりの場合

- ①入隅用縦部材に上レールの戸先側を引っかけます。
- ②上レールを天井ボードに当たるまで持ち上げて、固定します。
- ③入隅用ピースを上レールに突き当てて取付けます。

■入隅用縦部材セット明細

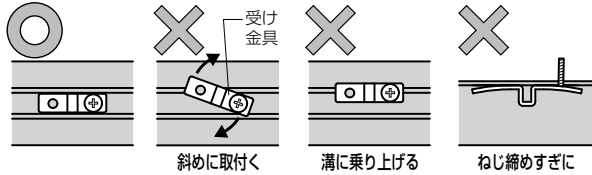
名 称	数量
入隅用ピース	1
入隅用ピース固定用 低頭2条ねじΦ4×50	1



5 部品の取付け

部品取付け上のお願ひ

- ・ソフトモーション作動不良防止のため、受け金具は浮き、ガタツキ、締めつけすぎなく上レールに固定してください。



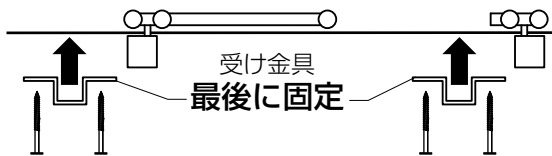
- ①部品取付用治具を用いて各部品を指定のねじで固定してください。
- ②端部ブロックについている剥離紙をはがして端部ピースに圧縮してください。(アルミガラス建具のみ)

■部品セット明細表

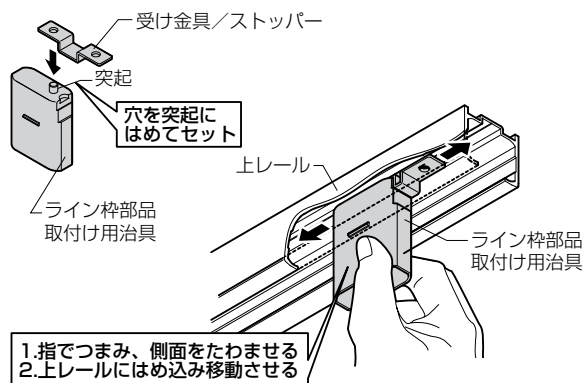
名 称	木質建具		アルミガラス建具	
	片引戸	引分け戸	片引戸	引分け戸
ライン枠部品取付用治具	1	1	1	1
ソフトモーション受け金具	2	4	2	4
ソフトモーションストッパー	-	1	-	2
ソフトモーション受け金具/ストッパー取付け用低頭2条ねじφ4×50	4	10	4	12

①ソフトモーション受け金具・ストッパーの固定

吊車（ソフトモーション付）は受け金具同士の間配置してください。

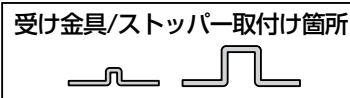


●各部品の取付け方法

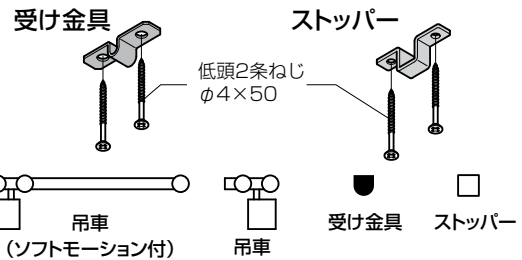


●取付け位置

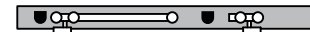
取付け箇所下記シールを貼っています。



●ソフトモーション仕様



【片引き戸（共通）】：受け金具のみ



【引分け戸（木質建具）】：受け金具、ストッパー



【引分け戸（アルミガラス建具）】：受け金具、ストッパー



戸先

下地材

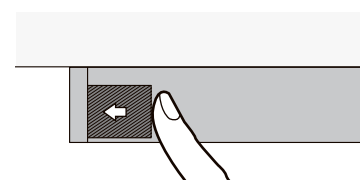
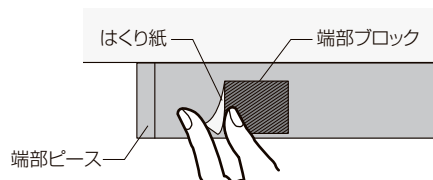
天井ボード

上レール

②【アルミガラス建具のみ】

両面テープのはくり紙を剥がす

端部ピースに圧着する



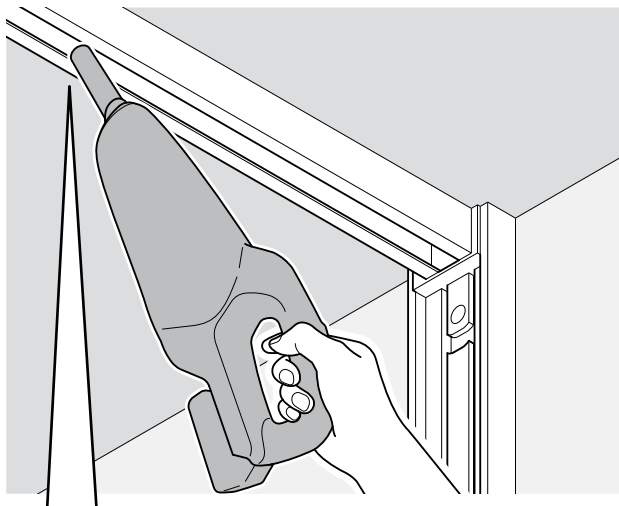
※両側に貼ります。

6 上レールの清掃

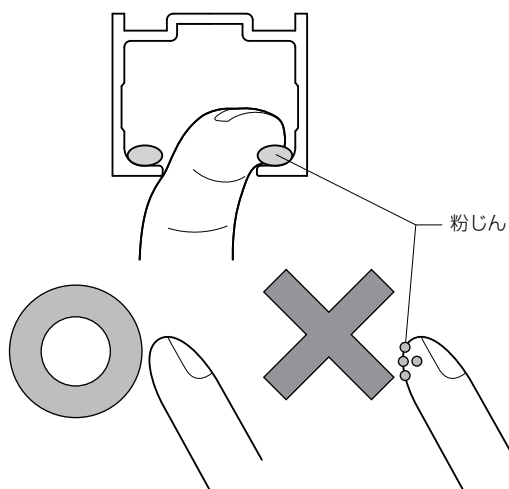
上レール清掃上のお願い

●開閉不良防止のため、上レール取付け後は必ずレール内を清掃してください。

●上レール、部品取付け時に天井ボードの粉じんがレール内に残る可能性があります。
ハンディ掃除機などで、清掃してください。



清掃後、レール内を指でさわって指に粉じんが付着しないことを確認



7 戸当たりの取付け(入隅納まりの場合のみ)

戸当たり取付け上のお願い

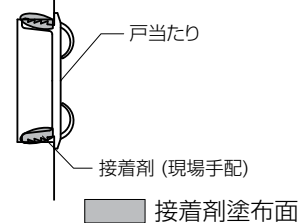
●戸当たりが破損するので、必ず当て木をして取付けてください。

- ①戸当たりを実測寸法で切断します。
- ②戸当たり取付け部リップ全面に木工用接着剤(現場手配)を塗布して取付けます。(はみ出た接着剤は必ず拭き取ってください。)

■入隅用縦部材セット明細

名 称	数 量
戸当たり 	1

●戸当たり



入隅用縦部材

戸当たり

実測して切断

8 ガイドピンの取付け

①ガイドピンを床の指定の位置に固定してください。

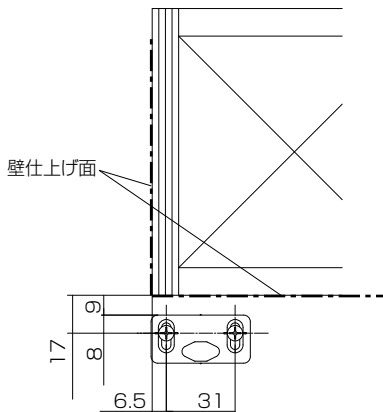
■部品セット明細表

名 称		木質建具		アルミガラス建具	
		片引戸	引分け戸	片引戸	引分け戸
ガイドピン		1	2	1	2
ガイドピン固定用 皿タッピンねじ Φ3.5×20		2	4	2	4

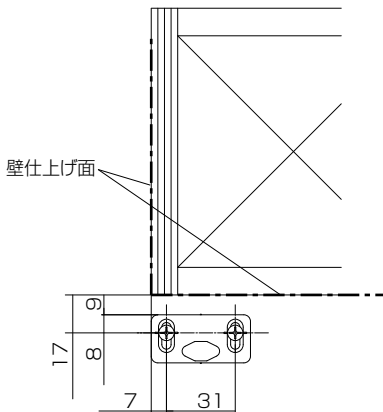
●ガイドピン固定位置

木質建具

片引戸

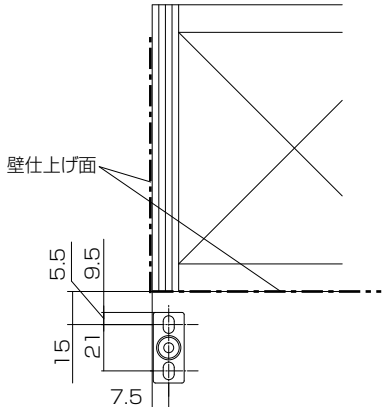


引分け戸



アルミガラス建具

片引戸・引分け戸



※片引戸は左勝手の場合です。右勝手は左右対称となります。
※引分け戸の場合は両端どちらも説明図の納まりとなります。

9 本体の吊込み

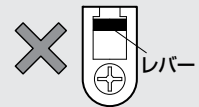
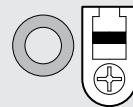
▲注 意



- 複数人で作業してください。製品の倒れによるケガのおそれがあります。
- 製品が脱落しケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。

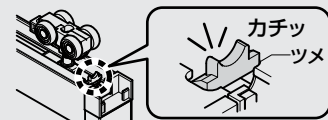
【木質建具】

- ・吊車をレバーが下がるまで差し込んでください。



【アルミ建具】

- ・吊車をツメが上がるまで差し込んでください。



本体吊込み上のお願ひ

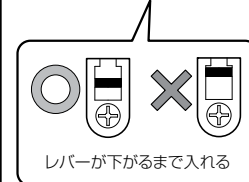
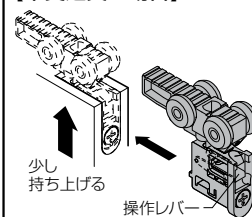
- 本体Hが大きく天井や壁にぶつけやすいので、搬入・吊込み時は注意してください。
- アルミフレーム・把手を持つとガラスから外れます。一度外れると元には戻りません。ガラスを下から支えるように持ってください。

- 本体をガイドピンにはめてから、持ち上げて吊車を最後まで押し込んでください。

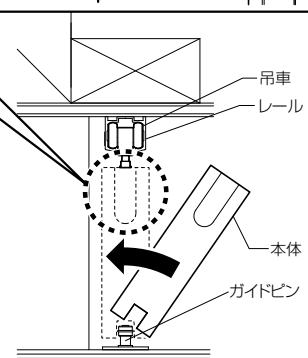
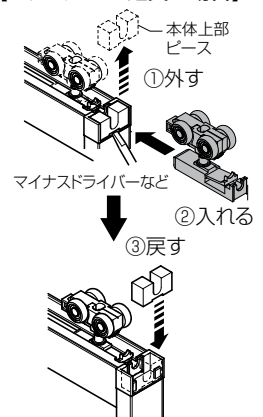
※アルミガラス建具の場合、本体上部ピースを外し、吊車を入れた後にピースを再度取付けてください。

●吊車の取付け

【木質建具の場合】



【アルミガラス建具の場合】



Ⅲ 本体への部品付け※木質建具の場合

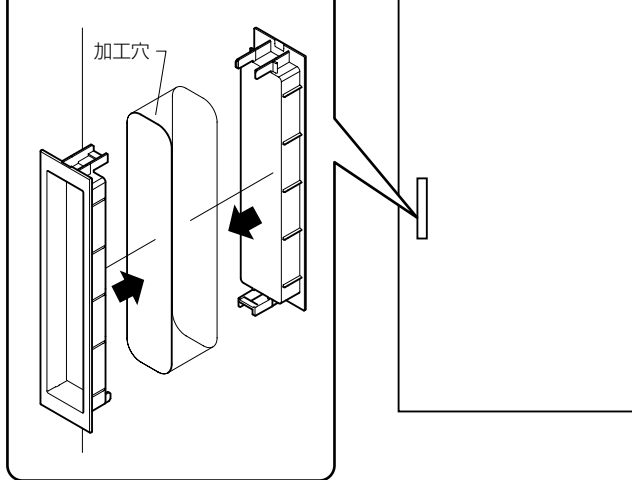
■引手の取付け

- ①仮組みされた引手を平行に引き抜いてください。
- ②引手を本体加工穴に押し込み固定してください。

■引手セット(別売品)

名称	数量
引手	2

●引手の取付け



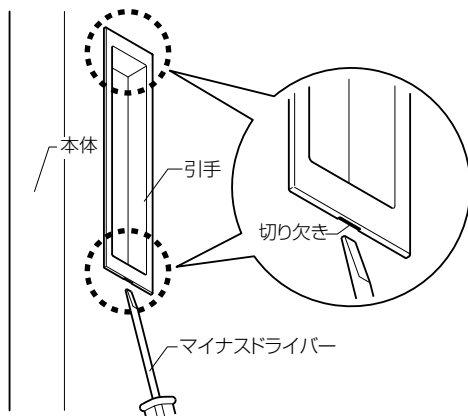
■プッシュ錠セット(別売品)

名称	数量
プッシュ錠本体	1
錠座カバー	1
カギ(シリンダー錠のみ)	3

※錠の取付けについては、錠セットに同梱の取付説明書をご確認ください。

●引手の取外し方法

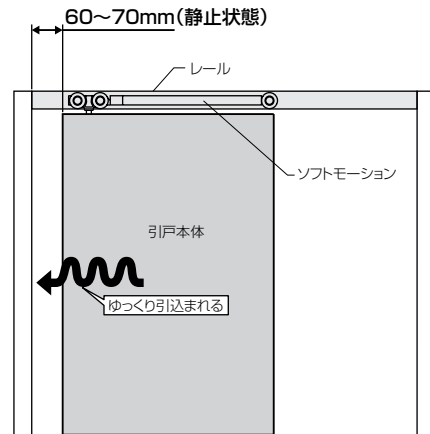
マイナスドライバーなどを切り欠きに入れて外してください。



Ⅳ ソフトモーションの作動確認

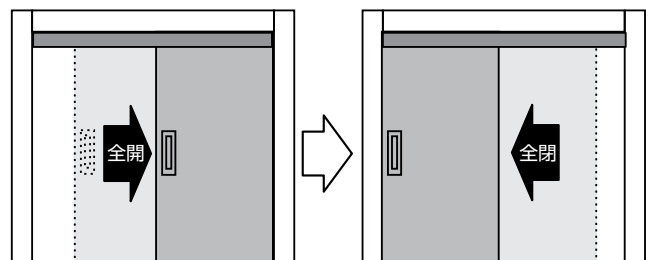
●ソフトモーションについて

- ・静止状態で枠から60～70mmで引き込みされます。
- ・開閉時は、本体重量、速度によって作動開始位置は変わります。減速して引き込まれたら正常です。



●ソフトモーションが機能しない場合(自動復帰)

- ①本体を全開してください。
 - ②本体を全閉してください。
 - ③復帰するまで数回全開、全閉する操作をしてください。
- ※上記で復帰しない場合は、部品破損の可能性があります。



12 本体の調整

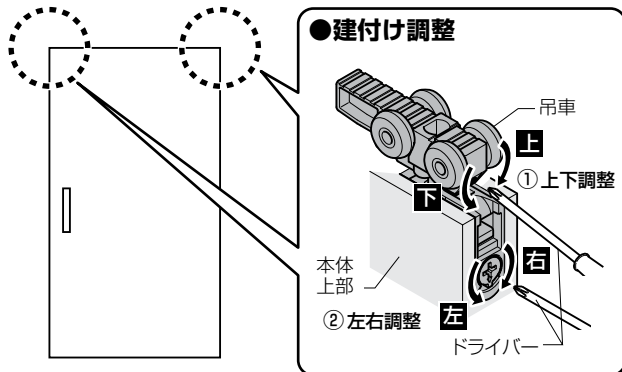
【木質建具】

① 上下調整 (+4mm、-1mm)

ドライバーで右に回すと本体が上がり、左に回すと下がります。

② 左右調整 (±2mm)

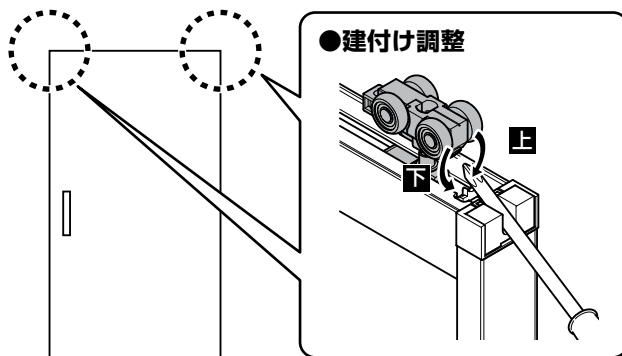
ドライバーで右に回すと本体が右へ、左に回すと左に動きます。



【アルミガラス建具】

① 上下調整 (+4mm、-1mm)

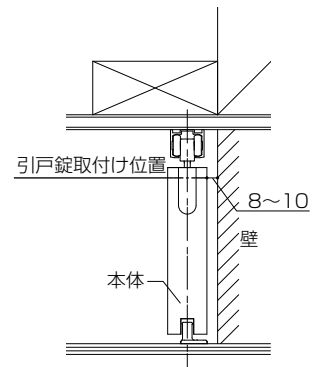
ドライバーで右に回すと本体が上がり、左に回すと下がります。



13 引戸錠受けの取付け※木質建具の場合

引戸錠受けの取付け上のお願

- 錠受け脱落防止のため、本体が上部ストッパーより先に錠受けに当たらないように取付けてください。
- 施錠不良防止のため、壁と本体のチリ寸法は8～10mmにしてください。
→本体の調整(P.11)



■錠受けセット(別売品)

名称	数量
錠受けベース	1
錠受けカバー	1
引戸錠受け	1
錠受け取付け用皿小ねじM4×10	2
ベース取付け用トラスタッピンねじφ4×40	2

※錠受けに左右はありません。

納まりに合わせて向きを変えて取付けます。

①同梱のねじで、錠受けベースを壁面に取付けます。

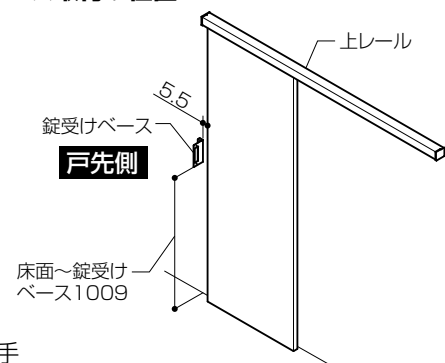
※錠受けベースは、本体を閉めた状態で5.5mmあけた位置に取付けてください。

※取付けねじは、柱または間柱に固定してください。

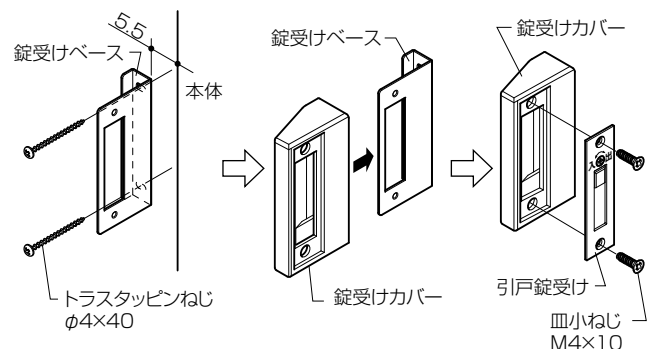
②錠受けカバーを錠受けベースにかぶせます。

③引戸錠受けを錠受けカバーに取付け、同梱のねじで固定します。

●錠受けベース取付け位置



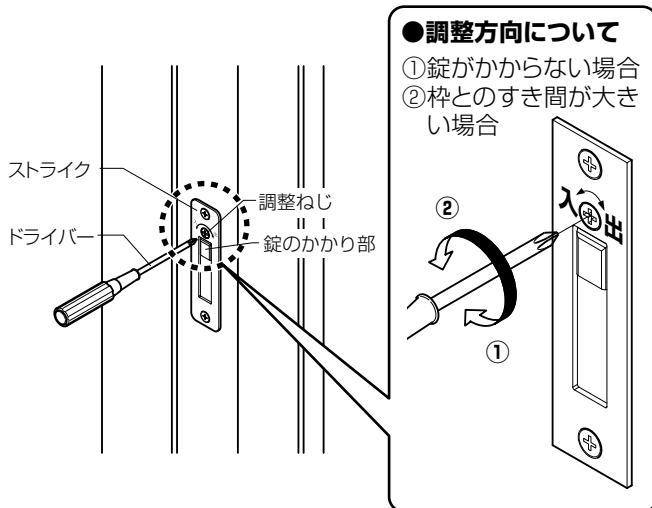
※図はL勝手



Ⅳ 引戸錠の調整

〔引戸錠のかかり調整〕

- ① 錠がかからない場合、右に回してください。
- ② 枠とのすき間が大きい場合、左に回してください。



Ⅴ 本体・引手の取外し方法

●本体の取外し方法

【木質建具】

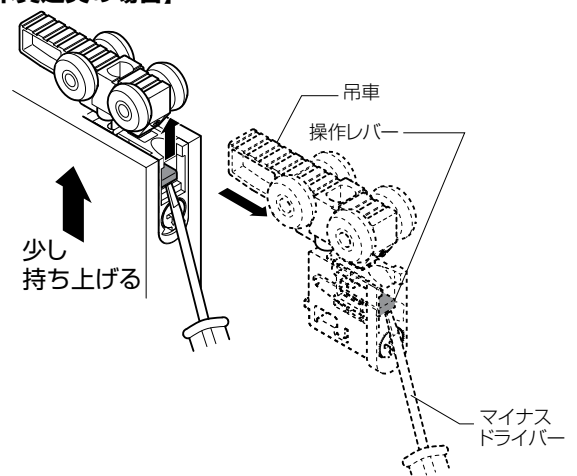
- ① 本体を少し持ち上げて吊車に荷重がかからないようにします。
- ② 操作レバーをマイナスドライバーなどで押し上げながら吊車を引き抜きます。

【アルミガラス建具】

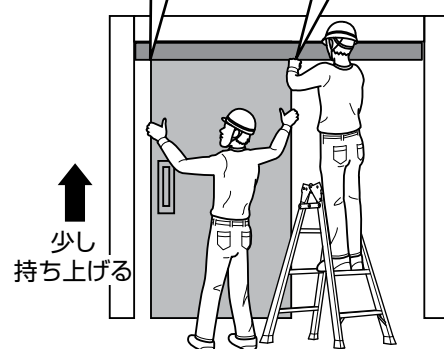
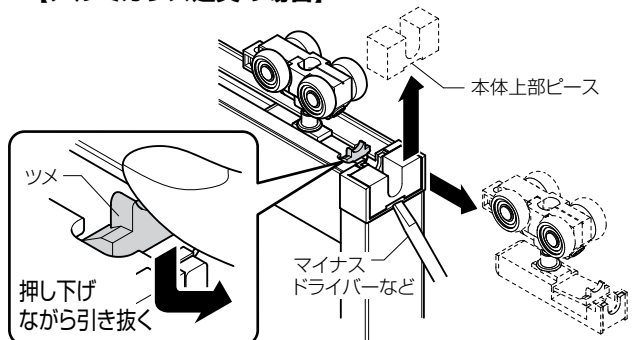
- ① マイナスドライバーなどを切り欠きに入れて本体上部ピースを取り外します。
- ② 本体を少し持ち上げて吊車に荷重がかからないようにします。
- ③ 吊車のツメを指で押し下げながら引き抜きます。

●吊車の取外し方法

【木質建具の場合】



【アルミガラス建具の場合】



Ⅷ 召し合せパッキンの貼付け(引分け戸の場合)

※必ず本体建付け調整後に作業してください。

- ① 本体の高さに合わせて召し合せパッキンを切断してください。
- ② 貼付け面のホコリ、汚れ、油分を取除いてください。
- ③ 召し合せパッキン裏面のシートをはがし、約5kg程度の力で下図のように貼付けてください。

■ 召し合せパッキンセット(別売品)

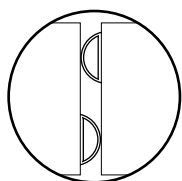
名称	入数
召し合せパッキン	2

● 召し合せパッキンの取付け

貼付け面のホコリ・汚れ・油分除去!

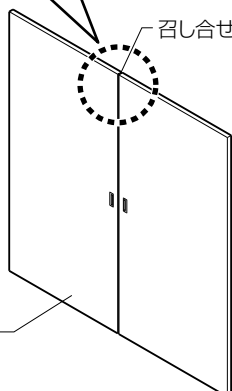
建付け調整後端部より
2mmに貼付け

召し合せ
パッキン



召し合せ部

引分け戸用本体

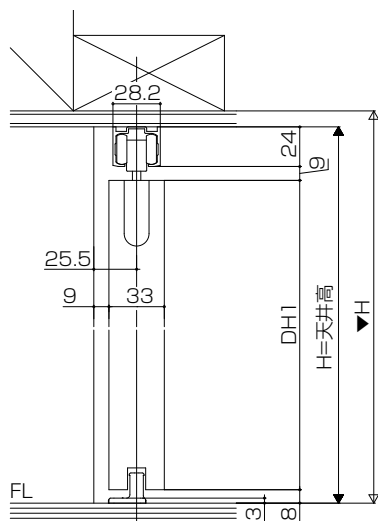


■納まり図

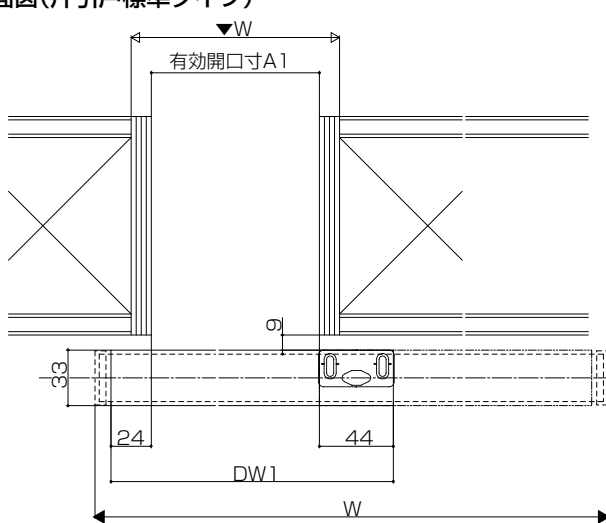
■天井付け方式

【木質建具】

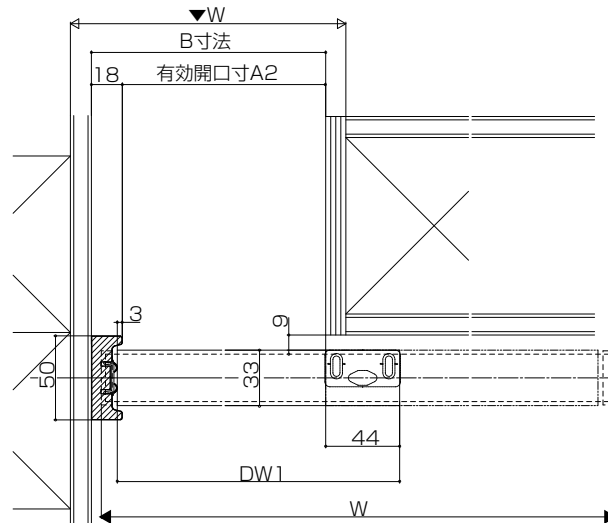
●縦断面図



●横断面図(片引戸標準タイプ)



・平入納まり



・入隅納まり

有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A1寸法	A2寸法	B寸法
W13(1343)	616	637	655
W16(1671)	780	801	819
W18(1843)	866	887	905

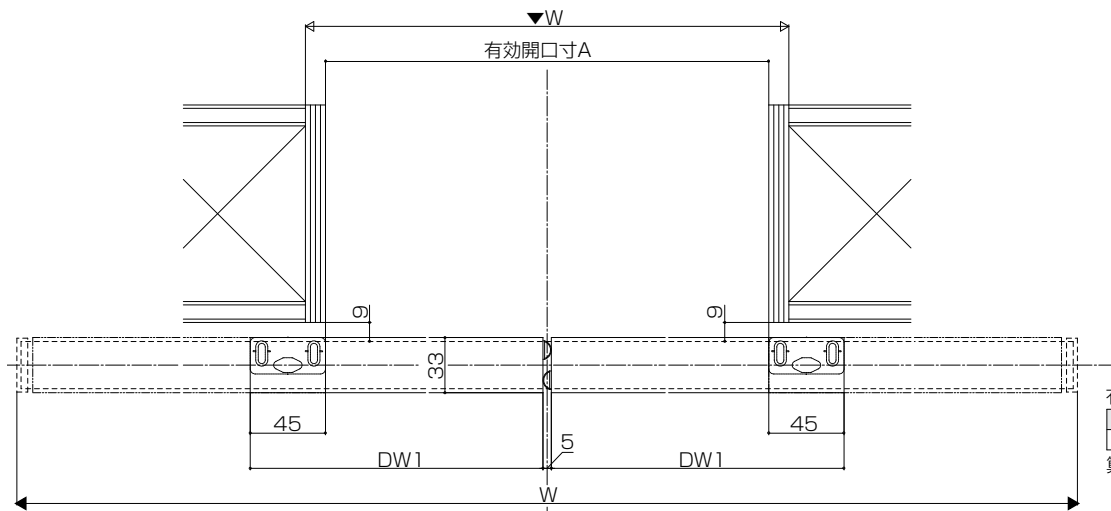
算出式: A1寸法=(W-111)/2

A2寸法=(W-69)/2

B寸法=(W-33)/2

DW1=(W+25)/2

●横断面図(引分け戸)



有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法
W32(3326)	1611

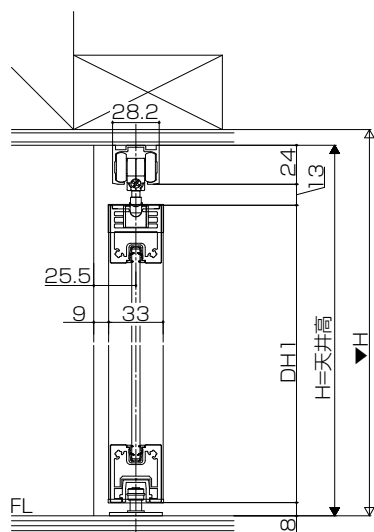
算出式: A寸法=(W-104)/2

DW1=(W+66)/4

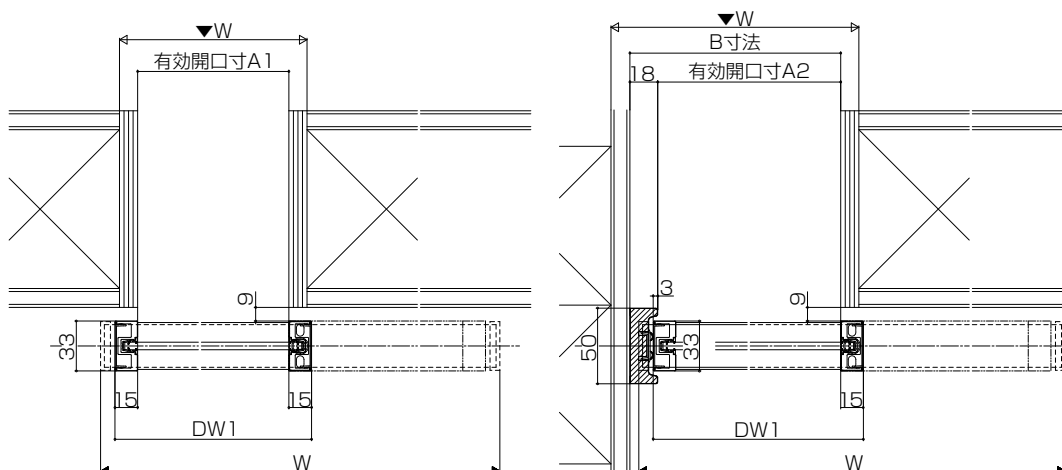
■天井付け方式

【アルミガラス建具】

●縦断面図



●横断面図(片引き戸標準)



・平入納まり

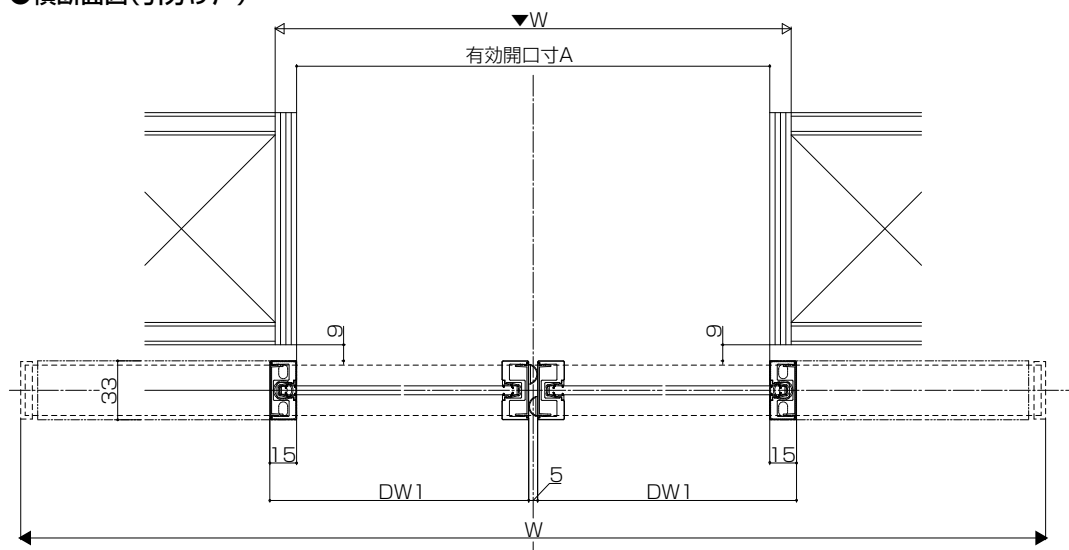
・入隅納まり

有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A1寸法	A2寸法	B寸法
W16(1624)	780	792	810

算出式: A1寸法=(W-64)/2
A2寸法=(W-40)/2
B寸法=(W-4)/2
DW1=(W-4)/2

●横断面図(引分け戸)



有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法
W32(3234)	1595

算出式: A寸法=(2W-88)/4
DW1=(W+6)/4

MEMO
